

# LAMP® モノフラット FAD-20 中量扉用 取付説明書

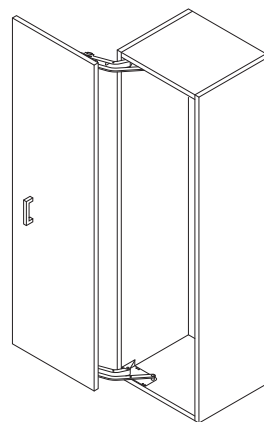
このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。取付作業前に本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。取付後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

## 本製品について

- 開き戸よりも小さい軌跡で開き、開いた後も扉が邪魔にならないアーム式フラットドア金物です。

## 仕様

キャビネットの幅の内法	500~550 mm
キャビネットの高さの内法	2420 mm以下
扉の厚み	35 mm以下
扉の質量	20 kg以下



## 正しく安全に取り付けていただくために

### 図記号の意味

警告 注意	禁止	厳守
----------	----	----

**!** 注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

- ❗ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度のキャビネットを用意してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、扉が脱落してけがをするおそれがあります。
- ⊘ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。板の反り、傾きやねじれは、故障や機能低下のおそれがあります。
- ❗ 本製品は家具を構成する為の部品です。取付終了後に最終製品としての機能性及び安全性をご確認ください。
- ❗ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めをしてください。(お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとを目安としてください。)

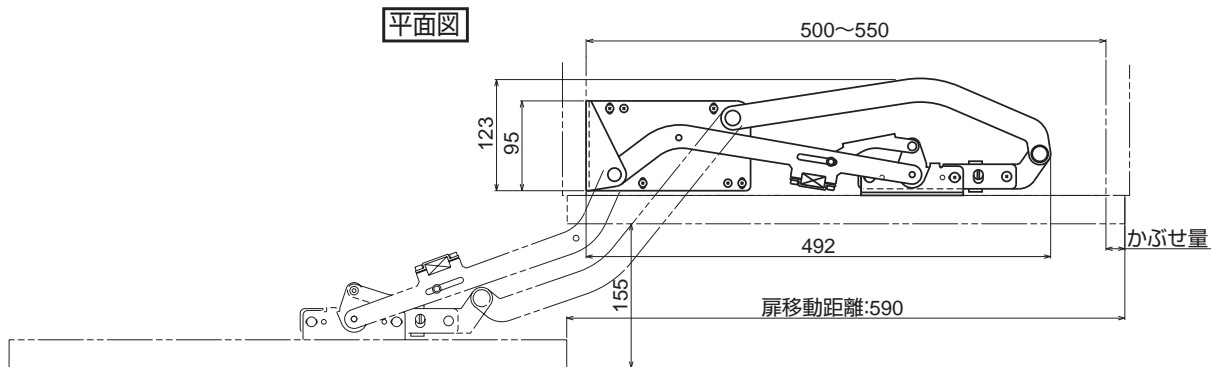
## 部品一覧

①アームA ..... 1個 	②アームB ..... 1個 	③連結パイプ ..... 1本 
④ドアブラケット上用 ..... 1個 	⑤ドアブラケット下用 ..... 1個 	⑥パイプクランプ ... 2個 
⑦キャップ ..... 2個 	⑧十字穴付バインド タッピンねじ 4.5×20 ... 22本 	⑨十字穴付バインドねじ M5×8 ..... 4本 
⑩六角穴付ボルト M4×8 ..... 4本 	⑪十字穴付 皿タッピンねじ 4.5×20 ... 2本 	⑫指はさみ注意シール ..... 1枚 

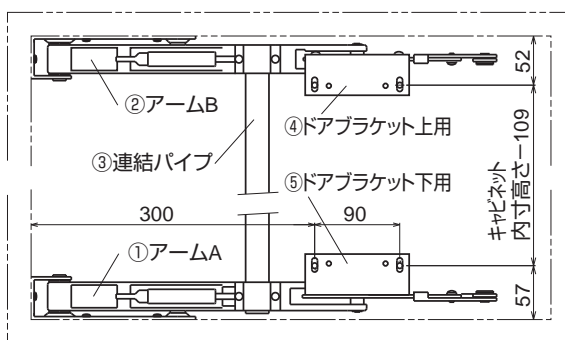
## 取付仕様図

(単位：mm)

- 図は左開きを示します。右開きの場合、立面図は本図と回転対称に、平面図は左右対称になります。  
(アームAとアームBは上下が入れ替わります。)
- 上下のドアブラケットの取付ねじ位置は、吊元の側板面が基準です。扉端面を基準にする場合は、かぶせ量を考慮して下穴をあけてください。



立面図

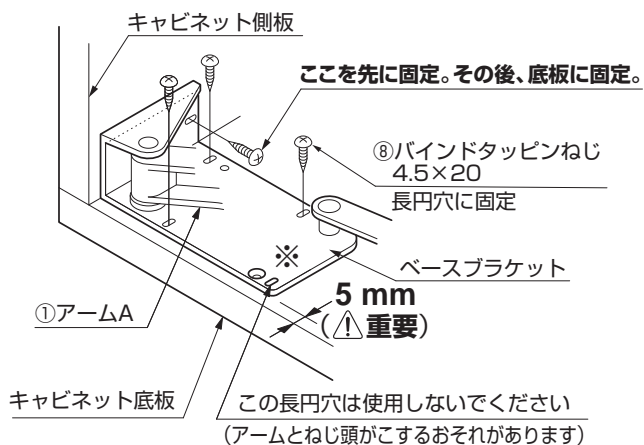


## 取付手順

ここでは、左開き扉を例に説明します。

### 1 キャビネット底部にアームAを取り付ける。

アームAを図のように、キャビネット左の側板に密着させて置き、側板、底板の順に固定してください。

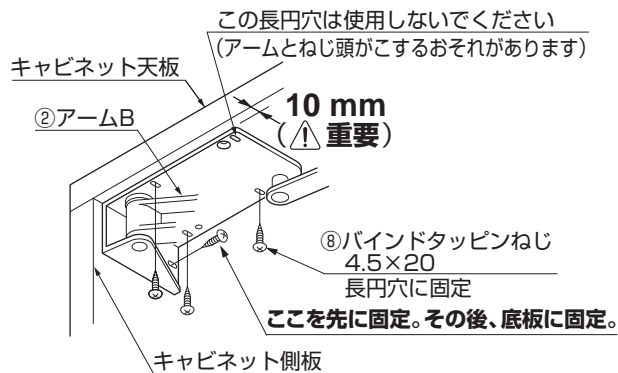


#### ⚠ 注意

取付ねじは調整前でもしっかり締めてください。締め込みが緩い状態でアームを動かすと金具が外れるおそれがあります。

### 2 キャビネット天部にアームBを取り付ける。

底部と同様の方法で固定してください。

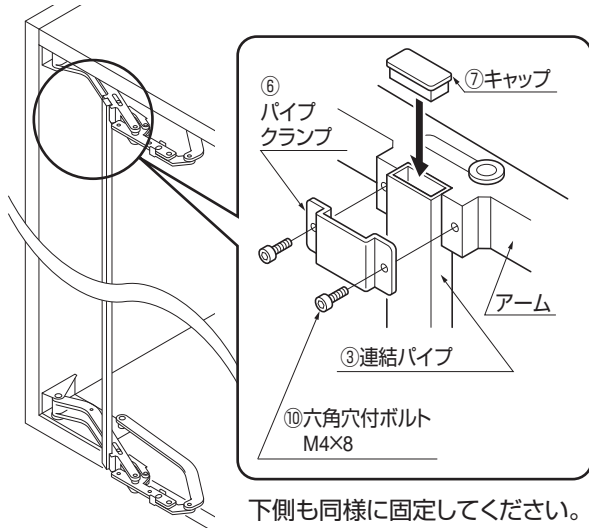


#### ⚠ 注意

取付ねじは調整前でもしっかり締めてください。締め込みが緩い状態でアームを動かすと金具が外れるおそれがあります。

### 3 上下のアームに連結パイプを取り付ける。

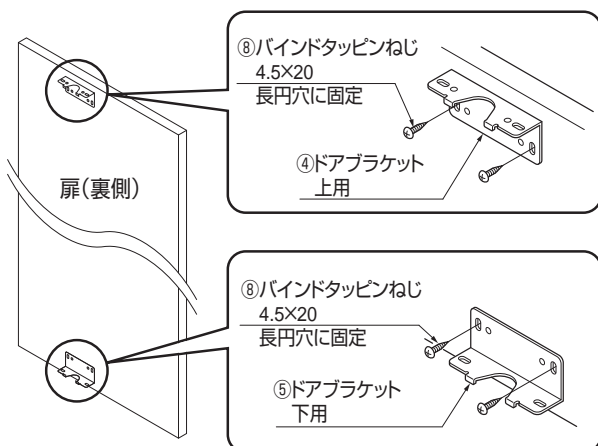
- 【1】 (キャビネットの高さの内法-25)mmの長さに連結パイプをカットしてください。
- 【2】 連結パイプの両端にキャップをはめてください。
- 【3】 連結パイプをアームの受部に差し込み、パイプクランプで連結パイプが抜けないう、六角穴付ボルト M4×8で固定してください(上下とも)。



### 4 扉にドアブラケットを取り付ける(上下とも)。

ドアブラケットの広い面の両端にある長円穴2か所を扉にバインドタッピンねじ4.5×20で固定してください。

取付位置は、2ページの取付仕様図を参照ください。後で上下方向に微調整できます。

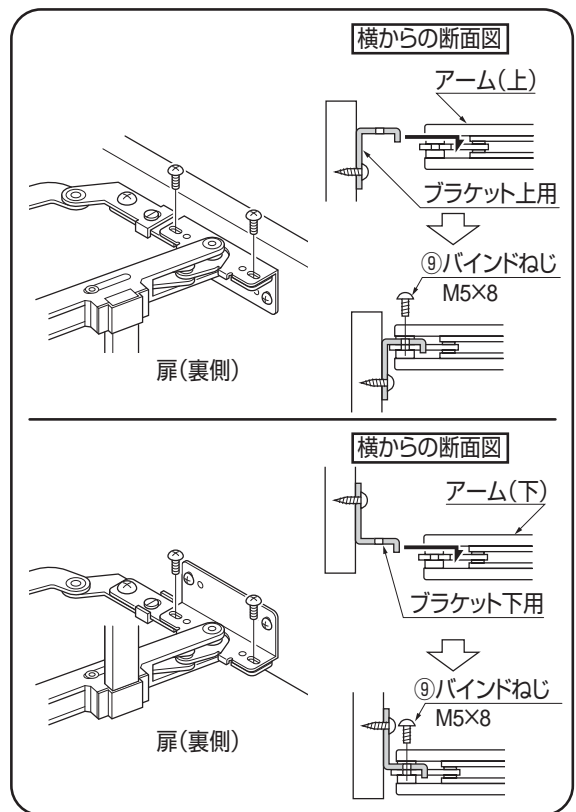
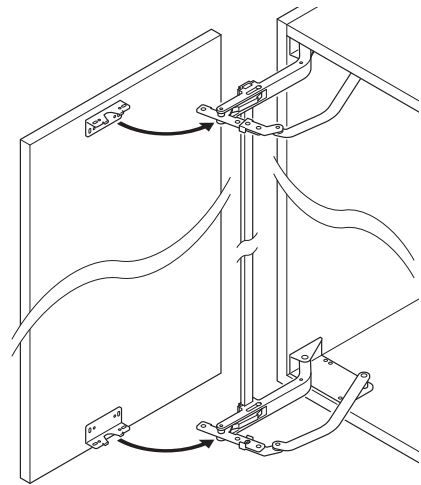


#### ⚠ 注意

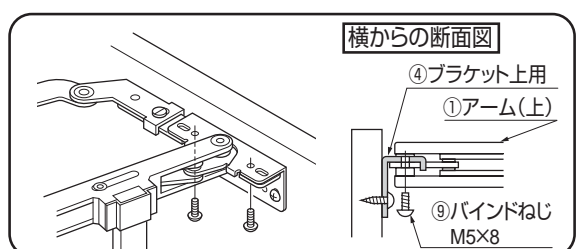
取付ねじは調整前でもしっかり締めてください。締め込みが緩い状態でアームを動かすと金具が外れるおそれがあります。

### 5 アームに扉を取り付ける(上下とも)。

連結パイプそばの関節部分にドアブラケットを差し込み、ねじ穴を合わせてバインドねじM5×8で固定してください。後で左右方向に微調整できます。



上側の金具を上からねじ止めできない場合は、下から固定することもできます。その際は、ドアブラケットの長円穴ではなく、その内側のねじ穴に止めてください。



## 6 取り付け部位の調整を行う。

※扉の上側または下側にキャビネットとのすき間が発生した場合、扉の前後方向の調整をします。  
以下の部位の取付部は、長円穴で位置の微調整ができます。

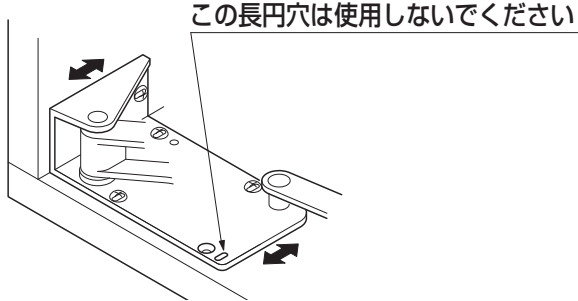
### ⚠ 注意

調整後はねじをしっかりと締めてください。

#### ●扉の前後調整

・アーム(上下とも)のキャビネット取付部

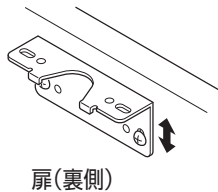
→前後方向



#### ●扉の上下調整

・ドアブラケット(上下とも)の扉取付部

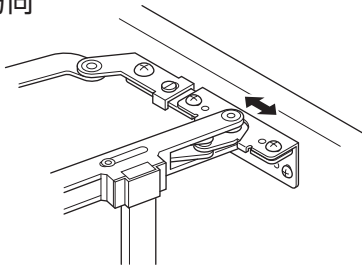
→上下方向



#### ●扉の左右調整

・ドアブラケット(上下とも)のアーム取付部

→左右方向



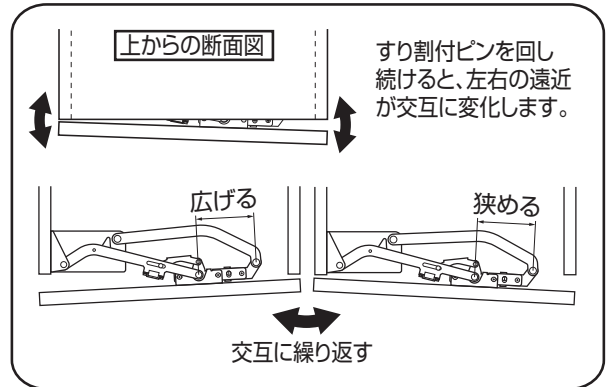
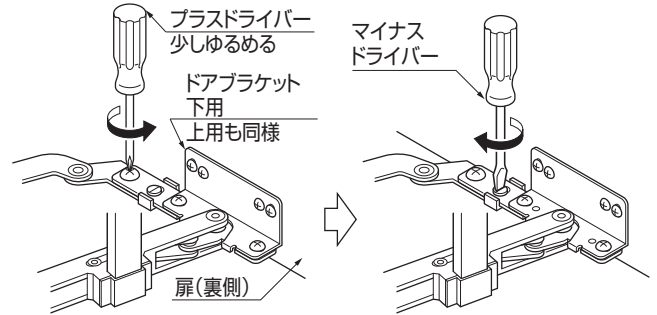
## 7 扉合わせ面の傾き調整を行う。

※扉とキャビネット側板の左右どちらかにすき間が出た場合、以下の方法で左右のすき間をなくせます。

### 上からの断面図



- [1] 下図左側の十字穴付小ねじを、プラスドライバーで少しゆるめてください。
- [2] 下図右側のすり割付ピンを、マイナスドライバーで回してください。  
内部のカムが回転し、キャビネット側板とドアパネルのすき間が大きくなったり小さくなったりします。
- [3] 左右のすき間がなく、扉合わせ面の傾き調整が終了したら、十字穴付小ねじをプラスドライバーで締めてください。

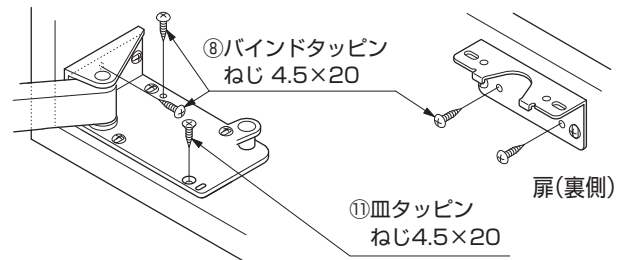


## 8 調整終了後、残りのねじ穴を全て固定する。

- [1] これまでの取付ねじを十分に締めてください。
- [2] さらに、下図に示した丸穴・皿穴をねじ止めしてください。

アーム(上下とも)の  
キャビネット取付部

ドアブラケット(上下とも)  
のドア取付部



## 9 扉にハンドル(お客様手配)を取り付ける。

ハンドルは扉の中央部から吊元側に取り付けてください。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口をお願いいたします。

電話番号 03(3864)1122

受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03(3863)6875

E-mail: support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

**SUGATSUNE** スガツネ工業  
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384)・ISO 14001 (JSAE597) 審査登録  
※ISO9001: 物流 WEST を除く、国内拠点 ※ISO14001: 千葉工場および物流センター (SBC)  
http://www.sugatsune.co.jp/ 2018.05 0354-6